

2023年度事業報告書

2023年4月1日～2024年3月31日

NPO法人みんなダイスキ松山冒険遊び場

1.事業の成果

【森のようちえん事業】

毎週水曜日と金曜日に実施している預かり型森のようちえんたんぼの根っこは継続者が多くなり、需要が高まっていることから、2024年度も引き続き実施。みきゃんっ子は2023年度で終了。2024年度からは愛媛県総合運動公園の新しい指定管理会社TOBEMORI SEEDSの運営の元、「えんの森」を委託を受けて2024年6月頃から再開予定。

【フリースクール事業】

参加者は定員以上になる日が増えてきた。現在の定員は8名～12名としているが、2024年5月から建物の改修を行い、2棟利用して15名～20名の参加者を受け入れたい。口コミなどで問い合わせは増え続けている。2023年度内では23名の問合せがあり、13人参加した。学校復帰8名。退会7名（引越し3名、学校復帰2名、体調不良2名）。2024年5月時点の会員数は16名。

※2024年度も自然体験活動を盛り込みながらフリースクールを実施する。

【自然体験＆キャンプ事業】

人気の活動となった中島サマーキャンプ2回、由良野の森親子自然体験活動は継続する。他団体のキャンプなどとも連携し、安全研修も実施した。

【プレーパーク事業】

今年度もプレーカーを走らせて出張プレーパーク活動を福祉医療機構の助成金により実施することができた。2024年度も継続助成を受けて実施。松山市コミュニティセンターこども館、(株)大五木材の敷地内、畑寺児童館前グラウンド、空港通1・2公園で開催することができた。高知県高知市土佐山からも依頼を受けてプレーパークを実施した。常連の子ども達、生きづらさを抱えた子どもも参加するようになり、当初の開催趣旨に近づいている。プレーパークを楽しみにしてくれる子どもや保護者も増えてきた。2024年度は久万高原町、中島、高知県高知市土佐山でも依頼を受けてプレーパーク開催予定。今後は常設プレーパークを目指し、政策化に向けて動いていく。

【子どもに関する団体の支援及びネットワークづくり】

2022年度のWAM事業で始めて開催させていただいた「子どもおとなもMeeting」をもっと充実したものにリニューアルして開催した。ただ今回は「子どもがまんなか」というイメージを大切にしながら子どもの声を聞きながら、それを支援者や親などの大人に配信していくことを大切にしながら実施した。プレーパーク、木育広場、ダンボールで子どもの街を作ると同時に子どもの声を聞くブースを設置、音楽イベント、子ども哲学カフェ、お母さんと子どもたちも参加するマルシェを開催した。

2.事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	従事者の人数	支出額(千円)
■冒険遊び場(プレーパーク)に関する事業				2296人		2,821
こども館プレーパーク	子どもの遊ぶ道具（木で作ったプレーキットなど）を用意し、プレーカー（ハコバン軽自動車）に載せて6カ所の子どもの居場所に出張しました。まず地域に少しづつ理解してもらうために活動場所に関係する団体などにあいさつに行きました。理解が得られないところもありましたが、プレーカーに来てほしいという要望も増えました。見守るための有償プレーリーダーは3名又は2名配置しました。子どもの遊びとお母さんとの交流を重視しながら活動を進めました。	3回	松山市総合コミュニティセンターこども館屋外	78人	6人	2694
畑寺プレーパーク		16回	畑寺児童館前グラウンド 松山市畑寺 4 丁目 8 - 5	596	4人	
空港通プレーパーク		30回	松山市空港通1丁目247番 外	1168人	6人	
大五木材プレーパーク		8回	松山市平田町455	236人	4人	
西条プレーパーク		2月18日	西条市丹原文化会館	100	2人	10
土佐山プレーパーク		12月9日	高知県高知市土佐山	50人	2人	32
ライブ・アース内でプレーパーク実施	山の中にターザンロープやハイジのブランコを設営して実施。	5月14日	(サンマルシェ冷蔵倉庫・敷地内) 愛媛県松山市菅沢町乙382-1	68人	5人	85

■ 森のようちえん及び保育に関する事業		年間75回				3178
森のようちえん みきやんっ子	月1回火曜日に愛媛県総合運動公園で県の主催で実施している親子型の森のようちえん。	8回	愛媛県総合運動公園 キャンプ場	111組	4人	247
森のようちえん 風の子	親子型森のようちえんとして、7/25川遊び、11/23魚のさばき方教室、12/17餅つきを実施。	3回	坪内家 伊予郡砥部町川登 5 7 8	48組	7人	145
森のようちえん たんぽぽの根っこ	毎週水曜日と金曜日に預かり型森のようちえんたんぽぽの根っこ開催。各15名定員。	76回	松山市祝谷西町の山	87人	7人	2786
■ その他子どもの諸活動に関する企画運営及び支援事業						11,427
フリースクール たんぽぽの綿毛	①毎週火・水・木開催。 ②自然体験 年間15回実施 4/20 北条大浦港で釣り体験と海遊び 5/9 【山の日】マッチから焚き火 5/18 北条鹿島で釣り体験と海遊び 6/14 流しそうめん 7/18～7/19 中島1泊2日キャンプ 9/14 北条鹿島で釣り体験と海遊び 9/28 【山の日】「焼きそばを焼く」 10/5 畑寺児童館へ遠足（卓球をする） 10/26 面河溪に遠足 1/15 【山の日】山遊びと山でご飯作り 11/30 肉まん作り 12/6～12/7 西条1泊2日キャンプ 12/21 【山の日】餅つき 2/22 動物園に遠足 3/21 スケートリンクに行く	146回	松山市祝谷3丁目6-1	利用者30人	9人	5404
「森のがっこう」学校以外の居場所を 探している親子の自然体験活動	不登校の親子の自然体験を増やす中で笑顔を増やし、身体全体で五感を豊かにする喜びを感じてもらい、保護者にも自然に触れてもらう中で、日頃の悩みやストレスを話すことで、子どもとの向き合い方を私たちスタッフと共に考える機会を作るために実施します。	2回	松山市祝谷3丁目6-1	28人	8人	201
中島ジギナーキャンプ	小学3年～中学3年まで対象とした2泊3日のキャンプを開催。	8/1～ 8/3	松山市中島 ゆうきの里	20人	17人	2252
中島サマーキャンプ	小学3年～中学3年まで対象とした3泊4日のキャンプを開催。	8/26～ 8/29	松山市中島 ゆうきの里	20人	17人	
由良野の森親子自然体験活動	久万高原の由良野の森で定期的に開催している親子自然体験活動。活動内容は森探検、沢登り、川遊びなど。由良野の森が進める「ブナの森プロジェクト」での苗植えなども実施している。	6回	由良野の森 久万高原町二名乙 787-13	293人	13人	1331
鹿島子ども自然体験活動	小学1年～中学3年までを対象とした、釣り体験、海遊びなどを1日かけて楽しむ体験活動を実施。	4回	北条鹿島	62人	13人	638

哲学カフェ	生きづらさを抱える親子や若者が増えていることから、気軽に話をしながら今抱えている悩みを解決できる哲学カフェを実施しました。講師に哲学の先生で二人のお子様を育てておられる山本希先生にも協力いただき、お茶とお菓子を用意し、毎回テーマを決めて、さまざまな著書からの抜粋を引用しながら哲学の話を進めていく。参加者にも希先生のお話を聞いた後に、自分の思いを話してもらい、ともに訊きあうことの大切さを感じてもらいました。	17回	松山市男女共同参画推進センターコムズ 会議室1-2（無料）、又は創作室	108人	4人	240
根っこハウス及び小屋の改修	祝谷の山の上にある根っこハウスの横の倉庫と、下の倉庫を改修した費用を計上した。		松山市祝谷西町の山			1361
■ 防災及び被災地支援に関する事業						0
■ 子どもに関する団体の支援及びネットワークづくり						789
子どもおとなもMeeting	様々な子育てや教育の問題を行政や民間団体とも協力しながら、みんなで話し合い、考えていくことを目的に実施。トークライブ、音楽イベント、マルシェ&キッチンカー、プレーパーク、ダンボール遊びなどを開催。	3月19日	松山市総合コミュニティーセンター企画展示ホール、イベント広場、子ども館屋外	1074人	25人	740
日本冒険遊び場づくり協会 四国地域運営委員	コロナの為、総会不参加。四国地域運営委員としてzoom会議に3回参加した。		zoom			11
森のようちえん全国 ネットワーク連盟	千葉で開催した全国フォーラムに4名参加した。	11/3～ 11/5	千葉県南房総 大房岬自然公園			0
愛媛県フリースクール等 連絡協議会	zoomで定例会を24回実施 不登校の保護者向けの冊子15000部発行 不登校支援フォーラムは武道館会議室にて開催 50名参加 交流会をはフリースクールエリートで1回実施 内子、大洲、八幡浜、久万高原、西条で相談会を実施			従事者1人		5
松山市ボランティア 連絡協議会	毎月定例会を実施。 SNSの勉強会、音楽会、高縄山登山を実施。		松山市総合福祉センター	従事者1人		2
愛媛県中小企業家同友会	2024年3月に加入。 勉強会等に参加。					31
■ 広報事業						623
広報発行	遊び場通信29号の作成 「子どもの居場所の重要性とつながることの大切さ」をテーマに制作。2024年2月完成。4000部印刷。 イベント参加者、児童館、教育関係者等に配布			従事者4人		360
HP・SNSの発信 アプリを使った事業の 効率化を実施	情報配信は松山冒険遊び場HP（https://asobiba-matuyama.org）、FB・Instagram・Lineアカウントから随時情報発信。 アプリはサイボウズ（キントーン・メールワイズ）やcanva(デザイン)、フォームズ（申込フォーム）、Lineアカウントを利用している。			従事者3人		263
■ 子どもの育ちに関わる調査・研究・計画・提言事業						0